

有限会社 ケーエスファーム

DX宣言書

2024年9月6日
有限会社 ケーエスファーム
代表取締役 加勢 健吾

□ 経営理念

ガンジー牛乳を日本一のブランドに育てます
障がいを抱える方々の雇用を創出します
事業活動を通じて私たちに関わる全ての方々に幸せにします

□ DXビジョン(2～3年後にありたい姿)

- ◆ デジタル技術を活用することで、社内コミュニケーションを活性化し、より一層の事業規模拡大に向けた組織力の向上を図ります
- ◆ デジタルマーケティングを通じて、ガンジー牛乳の認知度を向上させ、新潟県を代表するブランドに育てます

□ DX戦略・施策

➤ フェーズ1(現在 ～ 2024年12月)

戦略 「デジタルツールを活用した社内コミュニケーションの活性化」

- 施策
- ・ 社内コミュニケーションが活発に行える環境整備として、コミュニケーションツールを導入
 - ・ 同ツールの掲示版機能を活用し、経営層が考える会社としてのビジョンやビジネスプラン、社会に対する想いを、スタッフ全体に伝達できる仕組みを構築
 - ・ 各スタッフからお客さまの生の声や改善意見等を労務担当者が集約し、同ツール上に、それらを取りまとめて掲載することで、スタッフの声が経営層に届く仕組みを構築
 - ・ スタッフから経営層への提案制度を設け、優秀なアイデアに対しては社内表彰を実施

➤ フェーズ2(2025年1月 ～ 2025年12月)

戦略 「事業規模拡大に向けた組織力向上」

- 施策
- ・ 主要経営指標をリアルタイムに可視化したうえで、スタッフ全体に公表することで、経営層以外のスタッフも経営に興味・関心を持てる環境を整備
 - ・ 各スタッフが所属部門の経営成績を把握することで、他部門との競争意識を持ち、切磋琢磨しながら、互いの成長を後押しし合える組織文化を醸成
 - ・ 経営指標の公表には、フェーズ1で導入したコミュニケーションツールを活用

➤ フェーズ3(2025年1月 ～ 2027年9月)

戦略 「ガンジー牛乳のブランド認知度向上に向けた、デジタルマーケティング活動の強化」

- 施策
- ・ ガンジー牛乳のブランド認知度向上に向けた、マーケティング計画を策定
 - ・ SNSマーケティングの強化に向け、SNSチームを結成し、勉強会を開催
 - ・ SNSチーム内で最新情報の把握・共有を行い、より効果的な当社SNSの運用方法を検討・実行
 - ・ 動画配信を強化し、より多くの方に見ただけのコンテンツの検討・制作
 - ・ 購買データを基にターゲット層のニーズを把握し、お客さまに選んでいただける製品を開発

□ DX推進体制

- ・ 代表取締役がDX推進における実務執行統括責任者を務めます
- ・ DX推進チームがDX戦略実行の中心的役割を担います

□ DX推進目標

- ・ コミュニケーションツール導入 : 完了(～2024年12月)
- ・ スタッフへの経営指標公表 : 開始(2025年4月～)
- ・ スタッフから経営層への提案件数 : 年100件以上(2025年7月～)
- ・ SNS総フォロワー数 : 1万人以上(～2027年9月)
- ・ 売上高 : 2023年度比 30%増(～2027年12月)